



## ★ワンポイントアドバイス★

Ⅱの問3には〈～er than any other …〉が使われている。これは最上級を使って書き換えられる。この文を書き換えると **The room is the widest of all the rooms in the hotel** (その部屋はホテルのすべての部屋の中で一番広い)となる。

## &lt;国語解答&gt;

- 一 1 首脳 2 粘 3 起伏 4 液晶 5 修行 6 せいれん 7 た  
8 けいてき
- 二 問一 オ 問二 ありきたりの、どこにでもいる、「まあまあ」な女子高生でいること  
問三 ア 問四 A オ B キ C ア 問五 特別扱い 問六 イ  
問七 I 特別 II 普通 問八 ウ 問九 ずっとお父・みんなが自
- 三 問一 エ 問二 ア 問三 イ 問四 a ありのままの自分 b あるべき自分  
問五 ウ 問六 エ 問七 ウ 問八 2 問九 ア × イ ○ ウ ×  
エ × 問十 ア
- 四 問一 I 直接廃棄 II 過剰除去 問二 イ 問三 消費期限切れによって捨てる  
ことを避けるため、生鮮食品はその日に使う量を除いて冷凍を心掛けている。
- 配点○  
一 各2点×8 二 各3点×13 三 問一～問四 各3点×5 問五～問十 各2点×9  
四 問一・問二 各2点×3 問三 6点 計100点

## &lt;国語解説&gt;

## 一 (漢字の読み書き)

1 「首脳」とは、「政府・会社などの団体の中心になって活動する人」。2 「粘りを見せる」とは、「物事に真摯に取り組むこと、熱心に戦うこと」。物理的な粘度の話ではなく、「粘り強さを見せる」のような意味。3 「起伏」とは、「平らでなく、高くなったり低くなったりしていること」。特に「感情の起伏が大きい/激しい」というときは、怒りやすい、嘆きやすいなどネガティブな意味を表し、精神的に不安定であるようなニュアンスを持つ。4 「液晶」とは、「液体と結晶との中間状態にある物質」。テレビやパソコン、スマートフォンなどの画面に用いられている。5 「修行」とは、「悟りを求めて仏の教えを実践すること、また学問や技芸を磨くため、努力して学ぶこと」。「厳しい」と表現した場合は、「修行」が一般的。「修業」も「しゅうぎょう」以外に「しゅぎょう」と読むことがあるが、「修業」は「学術・技芸を習い修めること」。6 「清廉」とは、「心が清らかで私欲がないこと」。よく「清廉潔白」という熟語で用いられ、「心や態度が美しく清くりっぱで、私利私欲がなくよこしまな気持ちを一切もたないこと」という意味を表す。7 「裁つ」とは、「紙や布などを、ある寸法に切ること」。「絶つ」「断つ」は「つながりを途絶えさせること」。8 「警笛」とは、「警戒のために鳴らす笛」。類似表現に「警鐘を鳴らす」があるが、こちらは実際に鐘を鳴らすことよりも、広く「危険を予告し、警戒を促す」こと一般に用いられる。

## 二 (小説一漢字の読み、指示語の問題、情景・心情、脱語補充、文脈把握、対義語、熟語)

問一 「無遠慮」の読みは「ぶえんりょ」。ア～エの「無」はすべて「む」。

**基本** 問二 「それ」の直接の指示内容は「そのこと」。安らぎになっていたものなのに崩れた、という文